



ロータリーは機会の扉を開く

(国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク)
2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ
「ロータリーは機会の扉を開く」
(第2660地区ガバナー 簡 仁一)

WEEKLY BULLETIN
OSAKA NAMBA
大阪難波ロータリークラブ週報

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
2月4日 (木) 休会の為、ありません	2月18日 (木) 未定	言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

2月4日 (木) は例会の予定でしたが
大阪府に緊急事態宣言が発令されたため
本日は休会といたします。

♪ 奉仕の理想
奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー
ロータリー

ニコニコ箱報告

前回の合計	¥ 0 (休会)
本日までの累計	¥ 1, 459, 500 (54%達成)
2月末の予算額	¥ 2, 660, 000

出席報告

前回	1月28日 (休会)	3週前	1月7日(休会)
会員総数	58名	出席会員数	名
出席率	%	出席率	%

出席除を除く
MUを含む
修正出席率

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30
創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
会長: 川口栄計 幹事: 福田 忠 会報・雑誌委員長: 三島敏宏 事務局: 安部亜希子
事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp



Vol. 39

「テーマ 恩返し」

世代を紡ぐ
インタビュー

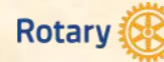
私は二〇〇〇年の四十二歳の時に難波RCに入会しました。元々は義父より「ロータリーは勉強になるから入会したほうがいい」と勧められて、仕事でお付き合いのある南海電鉄車役であった本田元会員のご紹介で難波RCに入会しました。現在、私の家族は義父母と妻、私の4名それぞれがロータリアンで、全国でも珍しいということで「ロータリーの友」にも掲載していただきました。入会当時、先輩方は若手の私をロータリーの会員として認めて頂き、紳士としての所作や大人の振る舞いなど、例会や個人的なお食事を通して教えて頂き、とても勉強になりました。中でも、当時の私は、同世代との付き合いは多かったのですが、先人や先輩方との機会は余りなかったため、難波RCでの先輩会員から教わる字は非常に重要であり、現在の業界団体の会長や会社の代表を務めるうえで私の礎となりました。一言でいうと「ついでに、よく遊ぶ」を先輩より「教授頂きま

荻原 奨 会員



難波RC Cでの出来事 楽しい 沢山 ありま すが、 中でも 大きに 思い 出は二 つあま

二つ目は、私の会長年度におこなった四天王寺悲田院への植樹です。「ご存知の通り谷口会員の導きのもと難波RCは社会奉仕活動として継続的に訪問させて頂いてきましたので、何か形としてクラブの名前を残すことが会長としての使命と感じ、大阪難波ロータリークラブのメモリアルプレートを付けて植樹をさせて頂きました。今でも木が元気に育っていることを聞くたびに嬉しく思い忘れられませんが、皆さんも訪問時は、是非見てください。入会の浅い方へのメッセージとしては、まず毎週の例会出席を楽しくすることが大切です。そして、委員会などの責任のある仕事を受けて頂きたくと思います。この二つは、物凄く勉強なことが多く、後々役立つことが沢山あります。私はこれまで難波RCの会員に多くこのことを学ばせて頂きました。心より感謝しています。その教えを守ること、恩返しする気持ちで、これまで入会以来二〇年以上皆出席を続けてきました。これからも様々な恩返しをしていきたいと思えます。



Vol. 40

「テーマ 大阪ミナミの挑戦」

世代を紡ぐ
インタビュー

「入会前、まじまじと『モノづくり』+文化の再構築。この4本柱を実行してきました。各々の商売を良くするために、まずは身体が良くなければならぬ。そのまを良くする為には文化の無い所からは豊かになりはしない」といふ信念で四十五年間活動してきました。九十年代ハルル編纂時、阪神淡路大震災で商店街のアーケードも崩壊し頃の大阪ミナミのイメージは、かたがたとして、当時の新聞には汚いイメージの記事が横行し、子ども達の不登校や自殺までも頻発した。そんな時代を憂えるために、自分達のまは自分達の守りや決意し、「元氣出せ大阪」をスローガンとして取組んだのが、この4本柱です。最初始めたのは、別々だった「コミュニティ」にまとめることでした。商店会・企業・各種団体・コンサル・宿泊施設・鉄道・学校・商大事務所・大阪観光局・大阪市・大阪府・警察・消防等これまで各々で活動していた団体を一つのネットワークとして問題解決に取り組みしてました。

千田忠司 会員



C会員の皆 様も協 力頂いて いるキツク アップス を苦 上げまし た。対外的 には、野菜 の大阪ア ンクルと して修業 行生を対家 に、大阪の 特色である 商・食・ 食の体験 学習を年間

「入会前、まじまじと『モノづくり』+文化の再構築。この4本柱を実行してきました。各々の商売を良くするために、まずは身体が良くなければならぬ。そのまを良くする為には文化の無い所からは豊かになりはしない」といふ信念で四十五年間活動してきました。九十年代ハルル編纂時、阪神淡路大震災で商店街のアーケードも崩壊し頃の大阪ミナミのイメージは、かたがたとして、当時の新聞には汚いイメージの記事が横行し、子ども達の不登校や自殺までも頻発した。そんな時代を憂えるために、自分達のまは自分達の守りや決意し、「元氣出せ大阪」をスローガンとして取組んだのが、この4本柱です。最初始めたのは、別々だった「コミュニティ」にまとめることでした。商店会・企業・各種団体・コンサル・宿泊施設・鉄道・学校・商大事務所・大阪観光局・大阪市・大阪府・警察・消防等これまで各々で活動していた団体を一つのネットワークとして問題解決に取り組みしてました。その後、今後は、悲しい出来事が起きない様に、孤獨精神とエネルギーの発散のために「エス・エス」を企画し、平成二十四年には、難波RC C会員の皆 様も協 力頂いて いるキツク アップス を苦 上げまし た。対外的 には、野菜 の大阪ア ンクルと して修業 行生を対家 に、大阪の 特色である 商・食・ 食の体験 学習を年間

これからの予定
2月11日 (木・祝) 休会
2月25日 (木) 例会未定
3月4日 (木) 例会未定・臨時総会・定例理事会未定
2月18日 (木) 例会予定
2月27日 (土) IM第4組ロータリーデー中止
3月11日 (木) 例会未定

2月は「平和構築と紛争予防月間」です

★来客紹介：ありません

★会長報告：川口会長

1. 皆さん、こんにちは。休会となりました1月28日例会の臨時報の会長報告を行います。現在、2月1日午後に原稿を執筆しております。コロナ感染者数は、かなり減少はいたしましたが、2月7日の緊急事態宣言の終了は未だ否定的であり、さらに1か月程度の延長が予想されております。そんな中、1月22日に行われたIM4組の会長懇談会では、ZOOMを使った例会、もしくはリアルとZOOMのハイブリット例会を実施しておられるクラブが多く見受けられました。私も大阪難波ロータリークラブにおきましても、現在、福田幹事とZOOM例会の実施に向け協議しております。2月11日例会は、祝日ですので、本来の日程から例会はありませんでしたが、2月18日の例会は、大阪府の感染者数の発表如何ではハイブリットで実施したい希望を幹事に伝えております。その他、主な連絡事項を以下に報告いたします。

- 1) 台北国際大会はリアルでの開催を断念し、バーチャルでの開催となります。
- 2) 次年度に向けての地区チーム研修セミナー・地区研修協議会・PETSは1日にまとめて実施予定。(3月13日)
- 3) 1月末～2月にかけて公共イメージ向上委員会によるロータリーの認知度調査を実施中。結果は3月に判明予定。
- 4) インターアクトの海外研修の代わりとして、各クラブにズーム会議用機材を寄贈予定(ホストクラブは4万円拠出)
- 5) 米山奨学生の面接試験はやむを得ず対面にて実施予定。
- 6) 今年度、IMロータリーデーおよびフレッシュロータリアン研修交流会は全面中止。以上

2. さて本日の「ロータリアンの足跡」は、先週、お話しした国際連合の設立とロータリークラブに続き、ユネスコ設立とロータリークラブについてレポートしました。先週書き損じしましたが、第二次大戦後の1948年、国際連合の「国連人権宣言」は、1940年ハバナRI大会の「自由、正義、誓約の神聖性、人権の尊重」を求めた決議が枠組みとなっています。それに遡る第2次世界大戦中、ロンドンに集まったロータリアンが「平和が訪れた時の世界を計画する会議」を開催し、文化、教育、科学の分野のフォーラムで採択されたビジョンを基に各国政府関係者の賛同を得て、戦後、「ユネスコ(UNESCO)」に発展しました。ユネスコ創設は、ロータリーとロータリアンが平和を渴望し

た世界に実際に影響を与えることの証明でありました。私たちロータリアンは大いに誇りとすべきことでしょう。世界で最初に民間ユネスコ運動が始まった発祥は、仙台の「ユネスコ協力会」であったレポートも記載しております。是非お読みください。これにて本日の会長報告を終わります。

★幹事報告：福田幹事

1. 「My Rotary」の登録にご協力いただきまして、ありがとうございます。休会中ではございますが、その間多くの会員様にご登録していただけて、現在38名、約66%の登録者数となっております。まだお済みでない方、登録の方よろしく願います。
2. 政府は2月2日、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて発令していた緊急事態宣言を3月7日まで延長することを決めました。延長されるのは栃木県を除く10都府県で、大阪府も含まれます。大阪府の状況(2月2日)は、重症病床使用率は72.9%と依然として高止まりしておりますが、新規感染者数は211人と、1月中旬には600人を超えていたことを思えば、沈静化の方向には向かっているのかなと考えます。例会なのですが、2月18日(木)は、通常通りの例会を開催しようと考えております。但し参加は自由で、Zoomにおいても例会の様子を映します。参加を躊躇される方はそちらをご覧ください。クラブで取り決めをいたしました通り、今年度は皆出席等の表彰はございませんし、RIや地区におきましても今年度は出席のカウントはございません。会員の皆様におかれましては、ご自身とご家族の健康を何よりも優先し、ご判断いただきたいと思います。

そして例会にご出席いただく会員様には、遵守いただきたい事項がございます。

- ①食事前にハンドソープで手を洗う。
- ②食事中は黙食(会話をしない)を厳守する。
- ③食事後は必ず、速やかにマスクをつける。

以上3点、【自分がうつらないために】【他の人にうつさないために】くれぐれも失念なく遵守の旨、特段の配慮を願います。

3. 次年度RI会長シェカール・メータ氏より2021-22年度の会長テーマが発表されました。



「ロータリーが私の心に火をつけました。自分の身の回りを超えたところに目を向け、人類全体を考えるようになりました」
～国際ロータリー次期会長 シェカール・メータ(国際協議会での講演より)

4. ロータリー財団と米山奨学会からの寄付の領収書をお送りさせていただきます。確定申告にご利用ください。

★委員会報告

◇クラブ会報・雑誌委員会：三島委員長

「ロータリーの友2月号の紹介」
2月は「平和構築と紛争予防月間」です。2月23日はロータリー創立記念日です。

縦P22 ROTARY AT WORK 大阪難波から機会の扉を開こう！

我が大阪難波RCの記事が掲載されています。昨年10月17・18日と開催しました社会奉仕活動が記事となっています。内容は、毎年恒例の「道頓堀リバーフェスティバル」でのポリオ根絶のための街頭募金活動の様子として、ブース内にてロータリーのポリオ根絶活動のパネル掲示や、会員みんなでそろいのTシャツを着用して行った募金活動とロータリーにおけるポリオ根絶活動の周知を図ったことが紹介されています。

横P3 RI指定記事 RI会長メッセージ

ホルガーRI会長は「今月はロータリーの歴史を振り返り、全世界に相互理解、善意、そして私たちの究極の使命である平和をもたらすために、ロータリーがさまざまな方法で機会の扉を開いていることを誇りに思いましょう」と述べられています。

横P7 (平和構築と紛争予防月間特集)

「過去を知り、未来へつなぐ」
戦後75年、戦争を経験していない日本人にとって「平和構築」「紛争予防」は話題にならないかもしれませんが、今もどこかで続けられています。長崎の被爆学生であったロータリアンの過去の戦争を経験と平和への思い。そして、平和構築のため、自らをささげるロータリー平和フェローたちの言葉を紹介されています。

横P31 連載コミック ポールハリスとロータリー ロータリークラブの発足(後半)

シカゴクラブの最初の危機である、社会奉仕と親睦重視の葛藤の模様と、それを和ませるためにハリー・ラグルスが提唱したロータリーソングのスタートが紹介されています。

横P38 RI指定記事 私たちの行動計画

「適応力を高める」について、つながり、奉仕する方法を見直す事、今からすべきこと、クラブでできる事について紹介されています。



End Polio Now : ポリオ感謝状をいただきました。(2019-20)

ロータリーのポリオ撲滅運動に少なくとも1500ドルを寄付したクラブへ送られます。



2月 会員誕生日 おめでとうございます

2月 2日	神田真晃	会員	2月 8日	三島敏宏	会員
2月 9日	岡西豊博	会員	2月18日	荻原 奨	会員
2月18日	菰田吉見	会員	2月28日	伴井敬司	会員